



平成30年2月19日

各 位

会 社 名 株式会社マースエンジニアリング
代 表 者 名 代表取締役社長 松波 明宏
(コード番号6419 東証第1部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 佐藤 敏昭
電 話 番 号 03-3352-8555

持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、平成30年2月19日開催の取締役会において、平成30年10月1日を目途として持株会社体制へ移行するための検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 持株会社体制への移行の背景と理由

当社は、昭和49年に創業して以来、開発型企業として独創的な発想と技術で、業務の省力化をサポートする製品を提供し、アミューズメント関連事業を中心とした活動を展開してまいりました。近年ではアミューズメント関連事業で培ってきた技術やノウハウを活かした自動認識システム関連事業が成長し、FA市場、流通市場、健診市場等での販売が進みました。また、ホテル関連事業ではホテルやレストランの運営を通して、業容を拡大してまいりました。

今後、当社グループが更なる企業価値を高めていくためには、各事業会社の役割や責任を明確にし、意思決定の迅速化や機動的な事業運営を強力に推し進めていくグループ体制を再構築することが必要不可欠であると考えます。持株会社体制へ移行することにより、持株会社はM&Aの円滑な実施や経営資源の最適配分を行い、各事業会社はそれぞれの役割や責任において事業の拡大や経営人材の育成等を進めていくことで、持続的な企業価値の向上を図っていけるものと判断し、持株会社体制への移行について検討を開始することといたしました。

2. 持株会社体制への移行方法及び日程

具体的な移行方法、移行後の体制、日程等の詳細につきましては、今後決定次第改めてお知らせいたします。

なお、当社は上場を維持したまま、持株会社体制に移行する予定です。

以 上